

セントマザー (旧アースハート) は野中邦子氏の「手かざし」商法?



野中邦子氏

「愛感マルチ?」や「ハンドパワー」と称した施術で、「念じるだけで病氣や痛みを和らげる」と騙り、エセ科学だと社会的批判を受け、被害者対策弁護団に提訴されて解散した「泰道」(後の宝珠宗宝珠会・開俊久会長)の幹部であった野中邦子氏が、独立して立ち上げた「アースハート」が、「セントマザー」に名を改めて以降、再び被害を拡大しているらしい。近頃では本都内に進出し、相変わらず悪徳霊感商法まがいの活動を繰り返しているという投書が弊紙に届いた。

一般社団法人セントマザー(本部・福岡市東区蒲田)の前身であるアースハートは、愛知、九州を特に中心として全国各地で「講習会に参加すれば、誰でも病気を軽減・治癒する『ハンドパワー』『マインドパワー』」を謳っていた。

これらが行はるは当然「泰道」と同じく問題視され、被害者からの訴えが相次いで起きた。そして、平成25年1月福岡地検特別刑事部がアースハートの野中邦子氏を含む幹部3名を約30億円の所得を隠してとして法人税法違反で逮捕し、平成27年6月アースハートに罰金1億4000万円、野中邦子氏に懲役3年

「愛感マルチ?」や「ハンドパワー」と称した施術で、「念じるだけで病氣や痛みを和らげる」と騙り、エセ科学だと社会的批判を受け、被害者対策弁護団に提訴されて解散した「泰道」(後の宝珠宗宝珠会・開俊久会長)の幹部であった野中邦子氏が、独立して立ち上げた「アースハート」が、「セントマザー」に名を改めて以降、再び被害を拡大しているらしい。近頃では本都内に進出し、相変わらず悪徳霊感商法まがいの活動を繰り返しているという投書が弊紙に届いた。

「愛感マルチ?」や「ハンドパワー」と称した施術で、「念じるだけで病氣や痛みを和らげる」と騙り、エセ科学だと社会的批判を受け、被害者対策弁護団に提訴されて解散した「泰道」(後の宝珠宗宝珠会・開俊久会長)の幹部であった野中邦子氏が、独立して立ち上げた「アースハート」が、「セントマザー」に名を改めて以降、再び被害を拡大しているらしい。近頃では本都内に進出し、相変わらず悪徳霊感商法まがいの活動を繰り返しているという投書が弊紙に届いた。

「愛感マルチ?」や「ハンドパワー」と称した施術で、「念じるだけで病氣や痛みを和らげる」と騙り、エセ科学だと社会的批判を受け、被害者対策弁護団に提訴されて解散した「泰道」(後の宝珠宗宝珠会・開俊久会長)の幹部であった野中邦子氏が、独立して立ち上げた「アースハート」が、「セントマザー」に名を改めて以降、再び被害を拡大しているらしい。近頃では本都内に進出し、相変わらず悪徳霊感商法まがいの活動を繰り返しているという投書が弊紙に届いた。

「愛感マルチ?」や「ハンドパワー」と称した施術で、「念じるだけで病氣や痛みを和らげる」と騙り、エセ科学だと社会的批判を受け、被害者対策弁護団に提訴されて解散した「泰道」(後の宝珠宗宝珠会・開俊久会長)の幹部であった野中邦子氏が、独立して立ち上げた「アースハート」が、「セントマザー」に名を改めて以降、再び被害を拡大しているらしい。近頃では本都内に進出し、相変わらず悪徳霊感商法まがいの活動を繰り返しているという投書が弊紙に届いた。



敬天新聞 第260号
令和2年10月1日発行(月刊)
発行所 敬天新聞社
編集長 吉永健一
〒335-0013
埼玉県戸田市喜沢1丁目28番地の43
TEL 048-229-0007
FAX 048-242-5858

定価 1部980円
年間購読料・個人1万円/法人3万円
振込口座・埼玉りそな銀行(武蔵浦和支店)
(普通)3659367 敬天新聞社
FAX情報誌「敬天千里眼情報」随時発行

敬天・国士啓蒙とは

人間は、如何に力を持つととも、自然の摂理や配剤にはかなわない。常に学問をして天をおそれ敬つて、人を愛する心境に到達する事が必要なのです。また、国家にとって有能な人材を「国士」と言います。国士は敬天の思想から天敵を討つことを目標とし、あくまでも中庸を守り、国益と国民の権益を侵すものを徹底的に排除することを目指します。国士の中でも比類することのない人物を国士無双と言います。そのような人物を育成することを国士啓蒙と言います。

敬天新聞社
社主 白倉康夫

一般社団法人セントマザー 御中
代表理事 西村 泰一 様

消費者支援機構福岡発 2019-050号
2020年 2月 20日

適格消費者団体
特定非営利活動法人消費者支援機構福岡
理事長 朝見 行弘
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目18番16号
博多駅前1丁目ビル302号
(本件に関するお問い合わせ先) 担当者 弁護士 藤村 元気
TEL 092-406-1020 / FAX 092-771-0411

申入書

当機構は、消費者の権利確立をめざし、消費者被害の調査、情報提供、救済活動等を行うことを目的として、福岡県内の弁護士、司法書士、消費生活相談員など消費者問題に取り組んでいる団体及び個人によって2009年9月に設立され、2012年11月に消費者契約法に基づき内閣総理大臣より適格消費者団体としての認定を受けております。

当機構は、消費者契約法などに基づいて消費者に対する不当な勧誘行為や、不当契約条項の使用中止の申入れを行い、差止請求訴訟を提起するとともに、消費者被害の救済に必要と思慮する場合には、任意の申入れを行うなど、消費者裁判手続特例法に基づく損害賠償請求訴訟を提起する権限を有する特定適格消費者団体の認定を受けるべく活動を展開しています。

さて、当機構は、貴法人が提唱し、提供する役務に関する表示に関して、公開されている貴法人のインターネットサイト (<http://saintmother.or.jp/>、以下「本件サイト」と言います。)の検討を行ったところ、貴法人が提供する役務に関する表記等につき、不当景品類及び不当表示防止法(以下「景表法」と言います。)に抵触すると思われる表記があるものと判断いたしましたので、下記のとおり申入れを行います。

つきましては、本申入れに対する貴法人のご回答を、2020年3月23日までに、書面にて当機構事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。

本申入れは公開の方式で行わせていただきます。したがって、本申入れの内容及びそれに対する貴法人のご回答の有無とその内容等、本申入れ以降のすべての経緯・内容を当機構のウェブサイト等で公表させていただきますのでご留意ください。

問題の本質

いづれにしても、投書の資料の中には、癌を患う妻が入会し、「手かざし」と野中邦子氏の話を信じたばかりに、抗がん剤治療を続けて癌を克服できた可能性を失い、病状が悪化して亡くなったという夫の無念が綴られている。弊社には、今から約24年前に「足の裏を見れば未だに「手かざし」を施し高額請求を行っていた詐欺「開運商法」が来がわかる」といって会員を募り、巨額の資金を集めていた「法の華三法」の代表・福永法源にしては、猛烈な糾弾活動を行ったことがある。その結果、福永法源は霊感商法に関わる詐欺罪で警視庁に逮捕され12年の実刑判決を受けた。

セントマザーの活動を局は断じて許してはならない。弊紙は徹底追及していく所存である。

本紙ご購読料振込のお願い
本紙は皆様の購読料を原資に国士啓蒙運動を展開しております。「国賊は討て」のスローガンのもと、新聞紙上・ウェブと街宣抗議活動で悪党を叩き続けております。今後も末永く読者の皆さまに愛され、糾弾対象からは恐れられる新聞社でありたいと思っております。

本紙ご購読料の振込に、ご協力をお願い申し上げます。

※年間購読料 個人 1万円 法人 3万円
敬天新聞社